



△自然素材をふんだんに使い「きれいな空気」の空間に。広々とした明るいLDKは家族みんながゆったり快適に過ごせます。



△丸みをもたせたエントランスの壁はあたたかい印象に。

△家族と楽しいおしゃべりをしながらお料理を。

△快眠を追求し開発された「究極の寝室」。

△広々ロフトはアイデア次第で様々な用途で。

# 健康住宅専門店 常盤平6丁目の家 完成見学会開催



自然素材をたっぷり使った健康住宅が常盤平6丁目に完成いたしました。  
赤ちゃんから大人まで「ぐっすり眠れる」秘密を、ぜひご体感ください。  
ご家族皆様でのご来場を、スタッフ一同、心よりお待ちしております。

6/9 土・10 日 PM1:00～5:00  
住所: 松戸市常盤平6-26-4



## おすすめポイント

- 新京成線「五香駅」徒歩11分  
都心へ30分台
- 明るい南向き
- 快眠を追求し開発された究極の寝室
- 広々LDK+ロフト+幅10mワイドバルコニー
- 毎日の暮らしに便利  
付近には商業&公共施設が点在
- 牧野原小学校・常盤平中学校学区内

## 間取り



## 物件概要

- 所在地: 松戸市常盤平6丁目26番4
- 交通: 新京成線「常盤平駅」徒歩19分  
新京成線「五香駅」徒歩11分
- 土地面積: 162.64 m<sup>2</sup>(49.19坪)
- 建物面積: 111.02 m<sup>2</sup>(33.58坪)
- 間取り: 3LDK(4LDK可)+ロフト
- 構造: 木造2階建
- 土地権利: 所有権
- 地目: 宅地
- 都市計画: 市街化区域
- 用途地域: 第一低層住居専用地域
- 建ぺい率: 50%
- 容積率: 100%
- 築年月日: 平成30年6月1日
- 引渡日: 即時
- 設備: 都市ガス・上下水道完備
- 接道: 南側6m道路に約3m接道
- 建築確認番号: 第17UDIIC建01060号
- 備考: 設計・施工・監理 早稲田ハウス株式会社
- 取引態様: 売主
- 廣告有効期限: 平成30年7月31日迄



\*前面と現況が相違する場合は、現況を優先いたします。

◆お支払プラン等お気軽にご相談ください

●販売価格 4,580万円(税込)



健康住宅専門店  
早稲田ハウス®



# 運転手さんも、ぐっすり眠れる家

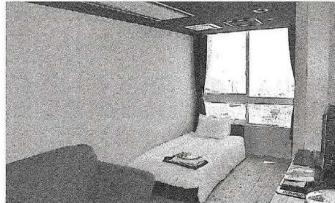
昨年、私たち早稲田ハウスは、バスの運転手さんにぐっすり眠っていただき、安全な運転をしていただきたいと願い、弊社開発の「究極の寝室」を犬吠埼ホテルにご提案し、採用されました。それから約1年後、近年、睡眠が関係しているとみられるバスやトラックの事故が増加していることから、運転手は乗務前に必ず睡眠状態のチェックを受けることが国土交通省により義務付けられました。これにより、睡眠が不足している場合は乗務できなくなります。早稲田ハウスでは今後も「究極の寝室」の普及を通じ、過酷な勤務を強いられることが多い運転手の皆さまのお役に立ちたいと考えています。

2017年5月16日(火) 朝日新聞 朝刊

## バス運転手へ「究極の寝室」

太平洋を一望するホテルの4階に「究極の寝室」はあります。入り口より一段高くなった床は、宮崎県産の杉板張りで、素足に気持ちが良い。消臭効果があるといわれる床を塗り、壁はさらにその上に、温度調節機能があるといわれる珪藻土の壁材が施されています。その床下と天井壁には、太洋を一望するホテルの4階に「究極の寝室」はあります。入り口より一段高くなっている。床は、宮崎県産の杉板張りで、素足に気持ちが良い。消臭効果があるといわれる珪藻土の壁材が施されています。今年初め、長野県豊井町でのスキーバス事故から1年になることもあって、バス運転手の待遇改善が気になっていたところ、県内の住宅会社梅津佳弘・総支配人による企画によって、「究極の寝室」が実現されました。

## 犬吠埼ホテル、安全運転サポート



犬吠埼ホテルで開催された「究極の寝室」開発会議の様子

## 自然素材で快眠提供

銚子市の景勝地・大吠埼の観光ホテル「犬吠埼ホテル」に、貸し切りバスの運転手らのための「究極の寝室」ができた。自然素材を生かし快眠を促すという。客の命を預かる運転手に、質の良い眠りを提供することで、安全運転をサポートしようとの取り組みだ。

一年後

2018年5月14日(月) 朝日新聞 朝刊

## 睡眠不足時は乗務禁止



**2011年2月 愛知県・東名高速**  
車列にトラックが追突し高校生6人が死亡。  
**2012年4月 群馬県・関越道**  
高速ツアーバスが防音壁に衝突し乗客7人死亡、38人重軽傷。運転手が眠気を感じながら運転を続けたと裁判で認定。  
**2016年3月 広島県・山陽道**  
洪滞の車列にトラックが追突し2人が死亡。運転手は事故前に一睡もせず36時間乗務(写真)。  
**2017年8月 徳島県・徳島自動車道**  
トラックが停車中のマイクロバスに追突し高校生2人が死亡。運転手は居眠り状態。

一面  
トップ  
記事

## バス、トラック 事故防止策

トラックやバスの運転手は6月から、乗務前に必ず睡眠状態のチェックを受け、不足の場合は乗務できなくなる。輸送業界は人手不足が深刻で、運転手が過酷な勤務を強いられ睡眠不足による事故も立つことがあります。国土交通省が事業者への義務化を決めた。

## 国交省、来月から 運転前のチェック義務化

安全に支障がでる状態にないか丁寧に確認して結果を記録として残さなければなりません。ドライバー側に対する義務化です。正直な申告を義務化する。

広島県の高速道路で2016年3月に2人が死しました。多くの交通事故で、原因となつたトラックの運転手が一睡もせずに36時間乗務していたことがわかり、対策の必要性が指摘されています。

近年、インターネット通販の拡大で宅配が急増し、ドライバー不足が深刻化しています。バス業界も訪日外国人の増加で運転手が不足し、無理な勤務を強いられるケータイが散見される。国交省が昨春実施したアンケートでは、4人に1人が1日当たりの睡眠を「5時間未満」と回答。2割が1日の拘束時間を「13時間以上」と答えた。(伊藤嘉孝)



無垢の木と自然素材でつくる健康住宅の新築・リフォーム  
**健康住宅専門店**  
早稲田ハウス

早稲田ハウス 検索  
www.wasedahouse.co.jp



まずはお気軽にお問い合わせください  
Tel. 047-348-0021  
E-mail.support@wasedahouse.co.jp / Fax.047-345-7668

早稲田ハウス株式会社  
〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町15  
■宅建業許可/千葉県知事免許(11)第5330号  
■建設業許可/千葉県知事(般-27)第23627号